

行かない窓口の推進

24 時間、いつでも、どこからでも

手続きのオンライン化を進めています

関 未来創生課

日中は仕事があって忙しい方や外出が難しい方でも、必要な行政手続きを進められるよう、「行かない窓口」の取り組みを推進しています。オンラインでの申請など、時間や場所にとらわれない便利な行政サービスの実現を目指しています。

市 LINE 公式アカウントからは、オンラインで行える手続きにスムーズにアクセスできます。今後、LINE 上で予約が完結する手続きも増やしていく予定です。



こんな手続きが
オンラインから
できます！

- 公共施設の予約
- 粗大ごみ収集申込
- スポーツ教室各種申込
- 医療機関検診、受診券申請
- 犬の登録、
予防注射済票交付申請



お友だち追加はこちら

市 LINE 公式アカウント友だち数
(各年 4 月 1 日現在)

令和 6 年
1,839 人

約 5 割の人が
市 LINE 公式アカウントを
友だち登録しています！
※友だち数／常住人口で算出

令和 7 年

23,084 人

証明書のコンビニ交付 10 円の 対象に戸籍証明を追加

関 市民窓口課、税務課

「コンビニ交付の手数料 10 円」サービスを実施しています。

今年の 10 月から、新たに戸籍の証明書（戸籍全部事項証明書、戸籍個人事項証明書、戸籍の附票の写し）も取得できるようになり、ますます便利になりました。

コンビニ交付利用率（各年 8 月分）

令和 6 年
37.6%

令和 7 年
54.3%

令和 8 年
60.5%

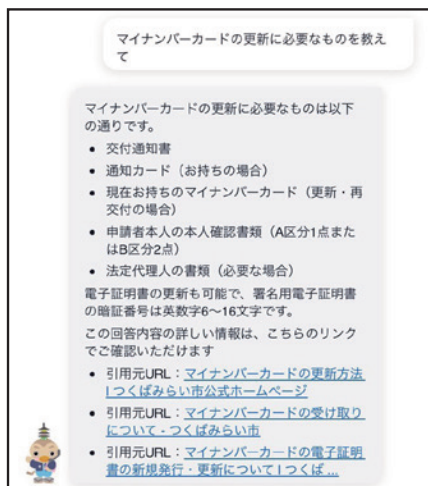
約 6 割の人がコンビニで
証明書を取得しています！

知りたいときに、知りたい方法で

動画と AI で行政情報を より身近に

関 未来創生課

行政手続きや制度について、必要な情報をより分かりやすく、便利に確認できるよう、デジタルを活用した情報発信を進めています。お問い合わせの多い手続きなどは、音声とスライドショーによる動画で解説。さらに、市 LINE 公式アカウントでは「AI コンシェルジュ」が、手続きや制度に関する質問に答え、必要な情報へ案内します。「動画で見て分かる」「LINE で聞いて分かる」。さまざまな方法で、市民の皆さんの生活をサポートします。



※ AI コンシェルジュの画面

妊産婦の手続き負担を軽減

県内初の取り組み！

妊産婦マル福の市役所での 返金手続きが不要に

関 国保年金課

今年の 4 月から、妊産婦マル福受給者証が、茨城県内の医療機関で産婦人科以外の診療科でも利用可能になりました。これまで必要だった市役所窓口での返金手続きが不要となり、病院でそのまま助成を受けられます。

手続きの負担が軽くなり、より安心して受診できます。

これまで

医療機関で受診 ▶ 支払い ▶ 市役所で返金手続き



4 月から

医療機関で受診 ▶ 割引後の金額で支払い



窓口で受給者証を提示することで、
市役所への来庁が不要に！